

株式会社 コーセイ
代表取締役

山田 晋司

北海道出身。1988年に父が(株)コーセイの前身にあたる(株)晃正電建を設立し、自身も2000年に17歳で入社。通信工事の現場経験を積み、2代目社長として代替わりを果たした。現在は通信工事に加え、建設事業全般を手掛ける他、Web制作事業「コーセイワークス」にも注力している。2018年には創立30周年を迎えた。



通信工事を軸に建設工事、Web制作も「熟慮断行」でニーズを汲んだ事業展開を

(株)コーセイの2代目社長を務める山田氏は、創業者である父の教えを胸に、主軸となる通信工事業に加えて新たな取り組みも積極的に行っている。同郷である北海道出身のタレント・矢部みほさんが、同氏が抱く信条や会社のビジョンに迫る。

Guest Comment>>



矢部 みほ (タレント)

先代の思いを大切に引き継ぎつつ、独自のカラーを打ち出して事業を展開されている山田社長。そうしたバイタリティーがあり、常に多くのアンテナを張られているからこそ、急速に発展する通信業界にも対応し続けてこられたのだと思います。今後も一つひとつの事業を極めながら、一貫したサポートを武器に、お客様のニーズに応えていってほしいですね。

信頼できる仲間と共に新事業に挑戦

矢部 山田社長は2代目でいらっしゃるそうですね。

山田 はい。10代で当社に入り、一から経験を積んできました。当初は通信工事の中でも電話工事が多く、全国各地に出張していましたね。ただ、最初のうちは跡を継ぐことを考えていたわけではなく、先代である父に言われてとりあえず入社したというのが正直なところなんです。

矢部 そこから意識が変化されたのはいつ頃のことでしょうか。

山田 23、24歳の時ですね。働く中で、先代や取引先の方からいろいろなことを学び、業界や会社のことが少しずつ分

かってきたんです。同時に、職人気質だった先代の経営者としての苦勞も知って、自分自身の仕事に対する考え方を改めるきっかけになりました。

矢部 今ではご自身が経営を担う立場になれましたが、心境はいかがですか？

山田 経営に関しては右も左も分からないところからのスタートで、試行錯誤を重ねるうちに何とかここまで来れました。ありがたいことに、従業員も昔と比べて倍以上の人数になり、責任も大きいです。この先も勉強を続けながら進めていければと思っています。

矢部 会社規模も着実に拡大されてきたんですね。では、現在の事業内容について詳しく伺えますか？

山田 ベースにあるのは、父の代から続く通信工事です。最近はインターネット回線の工事が主流で技術も進歩してきていますが、一方で古い設備が残っている場所もあるので、長年のキャリアが生きていると感じます。通信工事自体はシンプルな作業ですが、その先には必ずお客様がいらっしゃるということも常に意識して、丁寧な仕事を心掛けています。また、私は設計も行いますから、「従業員が工事しやすい図面を描こう」という思いが、作業に際してのモチベーションにつながっていますね。

矢部 図面を通して、現場をサポートしているいらっしゃるわけですね。

山田 それから、建設業者の方と業務提携する形で建設事業も始めました。一般建築や舗装、基礎、解体工事など、さまざまな工事を手掛けていますが、中でも、道路の下に熱線のパイプを敷いて路面の凍結を防ぐロードヒーティングの工事や除雪工事など、北海道特有の施工を多く請け負っています。

矢部 なるほど。社長の代になってから対応できる幅を一気に広げられたと。

山田 ええ。そして、建設工事に着手するにあたって「建設も通信もできる」というイメージを打ち出そうと、自社のホームページをつくることにしました。その時に、せっかくなら自社で手掛けたいと考えて興味を持ったのが、Web制

作の事業です。現在は専門のスタッフを雇用し、事業としてWeb制作を手掛けています。

矢部 それはすごい！それだけ多様な事業を展開されるには、相当なエネルギーが必要になると思います。

山田 当社では若い世代が多く活躍していきまして、中でも幹部を務めるのは、私と同時期に入社した年代の近いメンバーなんです。みんな現場経験が豊富で、これまでに築いた信頼関係もありますから、安心して仕事を任せられることができます。そしてその分、私は新しいことに目を向けられるんですよ。また、若いからこそ機動力も高いという点は、当社の強みだと思います。

矢部 軽いフットワークですぐに対応して頂けると、お客様にとってはありがたいですね。では、お仕事をされる上で心掛けていらっしゃることは？

山田 基本的に依頼は断らないことですね。案件によって内容や条件はさまざまですが、まずやってみることが大事だと思うんです。何かしらの経験や気付きは得られますし、その先につながるきっかけになるかもしれませんから。

考え抜くことで確実な進化を遂げる

矢部 新事業にも着手されて、今後の展開が楽しみです。

山田 ゆくゆくは、それぞれの事業を一貫したサービスとして提供することが目標です。例えば、起業される方が、事務所の建設から通信工事、ホームページの開設までを全て当社に依頼して頂けるようになれば理想的ですね。また、業務分野に関しては時代のニーズに合わせてさらに拡大していきたいと考えています。

矢部 具体的にはどのような分野への参入を思い描いていらっしゃるのでしょうか？

山田 まだ構想段階ではありますが、ドローンを使った事業に挑戦したいです。例えば、結婚式などのイベントを思い出に残すツールの1つとして、ドローンを用いて空撮したり、それをWeb制作と組み合わせてご提供したり…既存の事業とうまくつなげながら、面白いサービスを手掛けていきたいと考えています。

矢部 現状に満足せず、さらに先へ進まれていく姿勢が素晴らしいですね。

山田 ありがとうございます。とはいえ、決してやみくもに進むのではなく、どんなときでも「熟慮断行」——「十分に考えた上で、思い切って行動すること」を大切にしていきたいと思います。これは先代から伝えられた言葉で、当社の社是であり、私自身の座右の銘でもあります。熟考に熟考を重ねることで、行動に移すときは躊躇なく動けるもの。このスタンスを貫き、これからも進化し続ける会社であり続けたいです。

Company Data>>



株式会社 コーセイ

〒004-0041
北海道札幌市厚別区大谷地東3-1-1
シンエー大谷地ビル2F
URL <https://kohsei-opt-eng.co.jp/>



コーセイワークス

URL <https://kohsei-works.com/>

